

麻生区統計白書

麻生区ってどんなまち？

区を紹介

👉 麻生区は、昭和57年7月1日、川崎市の行政区再編によって、多摩区から分区して誕生しました。

👉 麻生の名称は、鎌倉時代の末期に「麻生郷」についての記録があり、その名の起こりは、8世紀頃から、朝廷への貢ぎ物の麻布の原料である麻（草麻からむし）を広く産した地であったためといわれています。



鎌倉時代に王禅寺で発見されたといわれ「柿生」の地名の由来にもなった「禅寺丸柿」は、区の木になっています。



現在はその姿を見ることが困難になってきていますが、かつては麻生区の各地で自生していた「ヤマユリ」は、「百合丘」の地名の由来にもなったと伝えられ、区の花になっています。

👉 新百合ヶ丘駅の北側には、麻生区役所、市民館、図書館、消防署、川崎市アートセンターなどの公共施設があります。また、南側には大型ショッピングセンター、シネマコンプレックスなどからなる商業地域が形成されています。

👉 農地や山林などが区の面積の約4分の1を占めるなど自然環境に恵れ、駅周辺で戸建住宅を中心とした住居系の市街地が形成されています。一方、工業系土地利用の割合は、全市平均と比べると低くなっています。

👉 区には芸術、文化関連の施設が多いことから、「しんゆり・芸術のまち」づくりを推進しており、kirara@アートしんゆりをはじめ、川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)、あさお芸術のまちコンサート、KAWASAKIしんゆり映画祭などが展開されています。

👉 南黒川地区及び栗木地区にある「マイコンシティ」にはエレクトロニクスや先端技術産業に関連した施設が集積し、研究開発の拠点となっています。

👉 片平にある川崎フロンターレの練習場を中心として、地域に密着したスポーツのまちづくりが進められています。



禅寺丸柿キャラクター
「かきまるくん」

ツイッターでかきまるくんが
麻生区の情報発信中！

https://twitter.com/kawasaki_asaoku



目次:

- 区を紹介..... 1
- 区の概要..... 2
- 人口と世帯数の推移 2
- 年齢三区分別人口の推計 ... 3
- 高齢化率の推計..... 3
- 産業別就業者数..... 4
- 産業別事業所数..... 4
- 住まいの状況..... 4
- 土地利用の状況..... 5
- 治安の状況..... 5
- 区民の意識..... 6
- もっと知りたいとき 7
- 麻生区基礎データ..... 8

区の概要 (平成29年10月1日現在)



人口	177,238 人
面積	23.11 Km ²
世帯数	75,999 世帯
人口密度	7,669 人/Km ²

※この世帯数と人口は、国勢調査を基数とし、以後の住民基本台帳の増減を加減して推算したものです。

最新の世帯数と人口は、毎月10日に川崎市ホームページで公表しています。

<http://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/51-4-3-1-1-0-0-0-0-0.html>

人口と世帯数の推移

※ 昭和57年7月1日の行政区再編により、旧多摩区から多摩区と麻生区へと分区しました。

☆色がついている年は国勢調査の実施年です。この世帯数と人口は、国勢調査の実施年はその結果であり、その他の年は国勢調査を基数とし、以後の住民基本台帳の増減を加減して推算したものです。

分区以降各年 10月1日現在	世帯数	人口		
		総数	男	女
(57年7月1日)	31,905	96,415	48,985	47,430
昭和57年	32,301	97,726	49,701	48,025
58年	34,109	101,957	51,885	50,072
59年	35,427	105,237	53,546	51,691
☆ 60年	36,286	108,353	54,968	53,385
61年	38,217	112,736	57,300	55,436
62年	40,372	117,484	59,797	57,687
63年	41,819	120,385	61,388	58,997
平成元年	43,040	122,892	62,648	60,244
☆ 2年	44,692	125,127	63,633	61,494
3年	46,617	128,125	65,219	62,906
4年	47,628	129,223	65,634	63,589
5年	48,329	130,084	65,980	64,104
6年	49,089	131,335	66,419	64,916
☆ 7年	49,467	132,240	66,669	65,571
8年	50,157	133,036	66,941	66,095
9年	51,341	134,513	67,612	66,901
10年	53,050	137,134	68,818	68,316
11年	54,541	139,722	70,018	69,704
☆ 12年	56,366	142,238	71,087	71,151
13年	57,844	144,735	72,302	72,433
14年	59,087	146,589	73,047	73,542
15年	60,289	147,993	73,714	74,279
16年	61,588	149,792	74,572	75,220
☆ 17年	62,114	153,101	75,951	77,150
18年	64,515	157,327	77,929	79,398
19年	66,781	161,280	79,801	81,479
20年	68,545	164,429	81,145	83,284
21年	70,118	167,172	82,519	84,653
☆ 22年	71,726	169,926	82,952	86,974
23年	72,325	170,961	83,307	87,654
24年	73,191	172,223	83,922	88,301
25年	74,087	173,697	84,537	89,160
26年	74,980	174,659	84,930	89,729
☆ 27年	74,151	175,523	85,491	90,032
28年	75,131	176,471	85,886	90,585

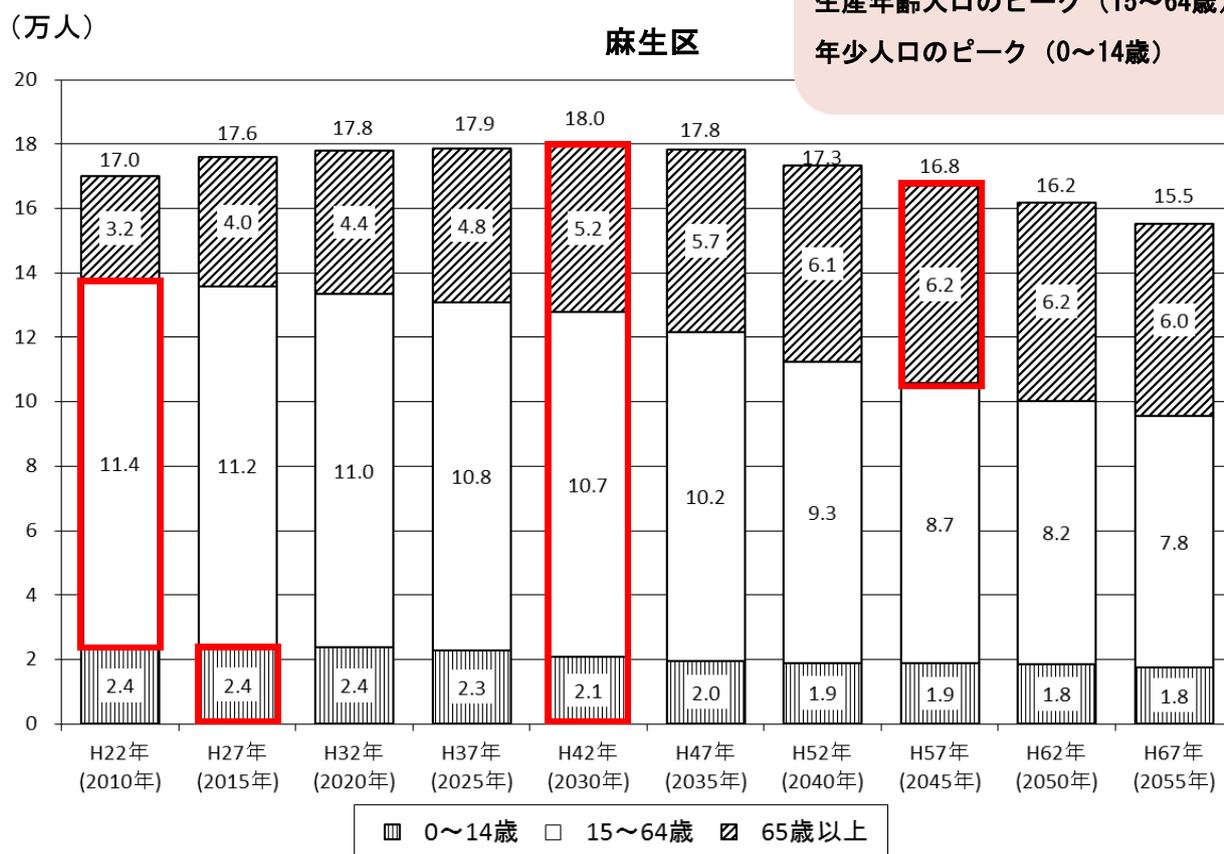
麻生区の人口と世帯数は、これまで少しずつ増加してきました。平成42年(2030年)頃まではこのまま増加が続き、その後は、ゆっくりと減少するものと見込まれています。

年少人口(~14歳)と生産年齢人口(15歳~64歳)が減少していく一方、老年人口(65歳以上)は今後も増加が続き、高齢化が進行するものと見込まれています。



年齢三区分別人口の推計

総人口のピーク 2030年
 老年人口（65歳以上）のピーク 2045年
 生産年齢人口のピーク（15～64歳） 2010年
 年少人口のピーク（0～14歳） 2015年



※平成26年8月川崎市総合企画局
 「新たな総合計画の策定に向けた将来人口推計について」

高齢化率の推計

麻生区	H22年 (2010年)	H27年 (2015年)	H32年 (2020年)	H37年 (2015年)	H42年 (2030年)	H47年 (2035年)	H52年 (2040年)	H57年 (2045年)	H62年 (2050年)	H67年 (2055年)
総人口(人)	169,900	175,800	177,800	178,500	179,700	178,000	173,200	167,700	161,800	155,200
65歳以上(人)	32,200	40,000	44,400	47,700	51,800	56,600	61,000	62,400	61,600	59,700
高齢化率 (%)	19.0	22.8	25.0	26.7	28.8	31.8	35.2	37.2	38.1	38.5
【参考】 川崎市の高齢化率 (%)	16.8	19.9	21.5	22.5	24.2	26.9	30.4	33.0	35.0	35.9
【参考】 日本の高齢化率 (%)	23.0	26.8	29.1	30.3	31.6	33.4	36.1	37.7	38.8	39.4

※川崎市総合企画局 (平成26年8月)
 「新たな総合計画の策定に向けた将来人口推計について」
 国立社会保障・人口問題研究所
 「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」

産業別就業者数

麻生区の人は何の仕事をしている人が多いかな？

麻生区	人	割合 (%)
総数	77,792	
農業、林業	511	0.65
漁業	2	0.003
鉱業、採石業、砂利採取業	23	0.03
建設業	4,380	5.630
製造業	8,461	10.87
電気・ガス・熱供給・水道業	256	0.32
情報通信業	6,628	8.52
運輸業、郵便業	2,871	3.69
卸売業、小売業	11,292	14.51
金融業、保険業	3,754	4.82
不動産業、物品賃貸業	2,889	3.71
学術研究、専門・技術サービス業	4,946	6.35
宿泊業、飲食サービス業	3,718	4.77
生活関連サービス業、娯楽業	2,716	3.49
教育、学習支援業	5,414	6.96
医療、福祉	8,416	10.81
複合サービス事業	366	0.47
サービス業（他に分類されないもの）	5,012	6.44
公務（他に分類されるものを除く）	1,636	2.10
分類不能の産業	4,501	5.78

※平成27年国勢調査

産業別事業所数

麻生区にはどんな事業所が多いかな？

麻生区	事業所
総数（公務を除く）	3,685
農林漁業	11
鉱業、採石業、砂利採取業	—
建設業	294
製造業	172
電気・ガス・熱供給・水道業	—
情報通信業	91
運輸業、郵便業	47
卸売業、小売業	793
金融業、保険業	59
不動産業、物品賃貸業	371
学術研究、専門・技術サービス業	248
宿泊業、飲食サービス業	395
生活関連サービス業、娯楽業	307
教育、学習支援業	196
医療、福祉	474
複合サービス事業	15
サービス業（他に分類されないもの）	212

※平成26年経済センサス基礎調査

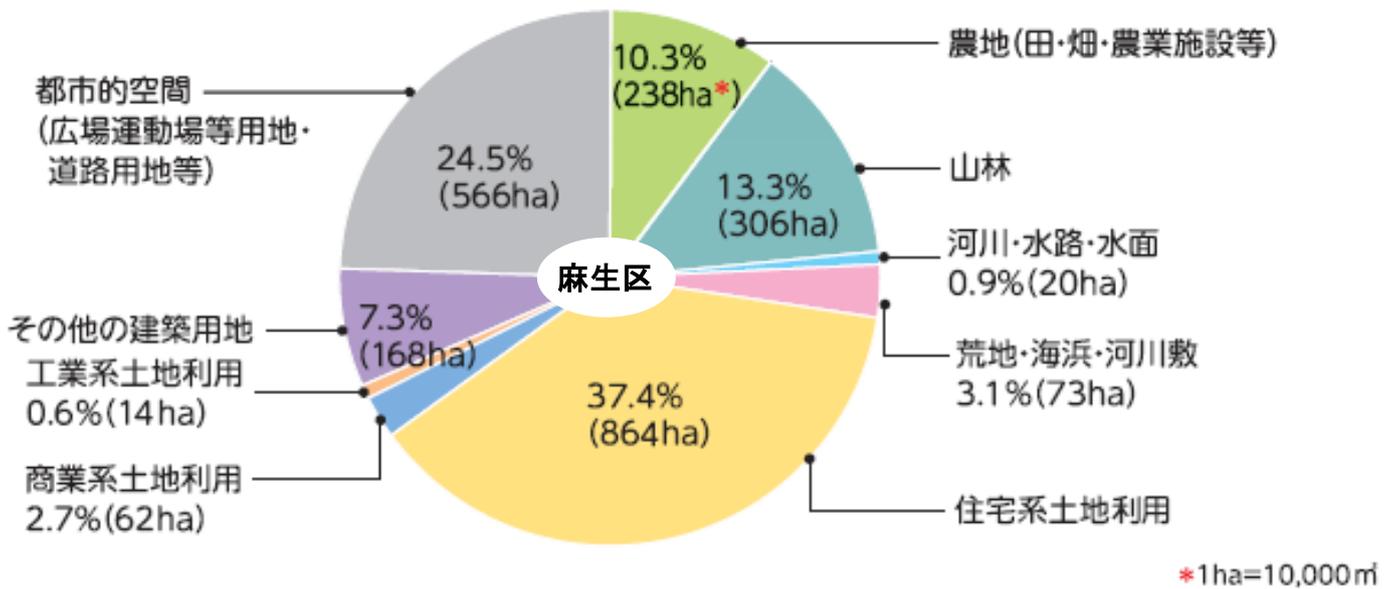
住まいの状況

麻生区	住宅数	1住宅当たり 居住室数	1住宅当たり 居住室の量数	1住宅当たり 延べ面積 (㎡)	1人当たり 居住室の量数	1室当たり 人員
総数 (注)	74,420	4.01	31.09	80.97	13.20	0.59
持ち家	44,110	5.01	39.69	105.05	14.59	0.54
借家	28,140	2.45	17.62	43.22	9.87	0.73

(注) 所有の関係が不詳の住宅を含むため、持ち家と借家の合計とは一致しません。

※平成25年住宅・土地統計調査

土地利用の状況



※かわさき都市計画 川崎市の土地利用現況 平成22年度調査結果

治安の状況 (平成28年中)

刑法犯認知件数

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区
件数	2,434	1,228	1,676	1,172	881	1,147	639

※神奈川県警察本部

交通事故発生件数

	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区
件数	632	423	320	491	474	514	364

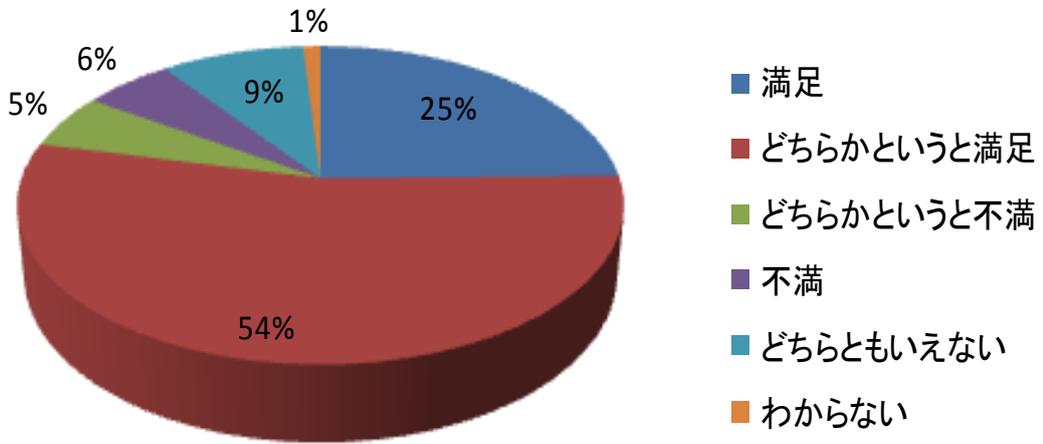
※神奈川県警察本部

火災発生件数

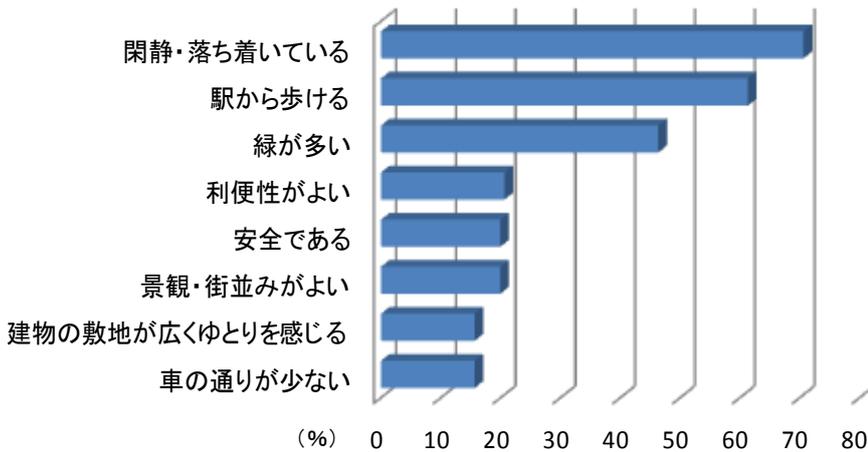
	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区
件数	124	66	44	54	23	39	30

※川崎市消防局

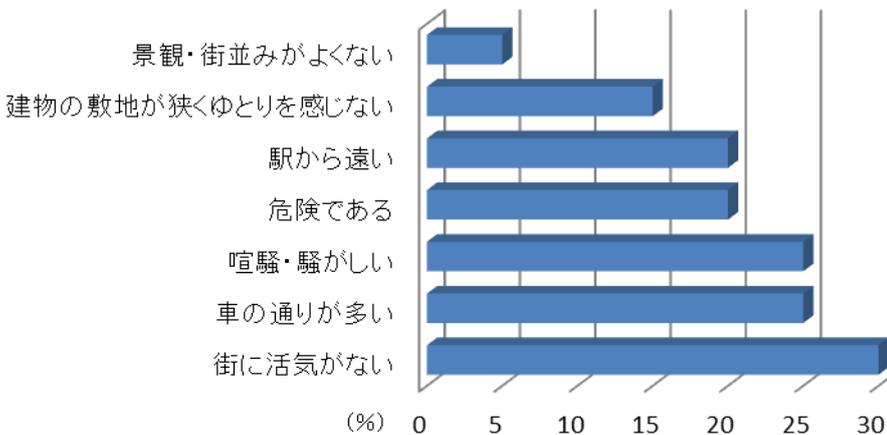
住まい周辺の住環境の満足度



満足しているところ



不満なところ



※平成27年度第1回かわさき市民アンケート調査結果

もっと麻生区のことを知りたい、麻生区と他の市区町村を比べて調べてみたい場合は、次のインターネットサイトや刊行物も調べてみましょう。

○ 日本の統計

政府統計の総合窓口 (e-Stat) <http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do>

総務省統計局 <http://www.stat.go.jp/>

統計学習サイト <http://www.stat.go.jp/edu/index.htm>

○ 川崎市の統計

川崎市：統計情報 <http://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/51-4-0-0-0-0-0-0-0.html>

○ 統計刊行物

川崎市統計書

川崎市統計データブック

大都市比較統計年表（発行：大都市統計協議会）

かわさき情報プラザ（川崎市役所第3庁舎2階）、中部道水路台帳閲覧窓口（高津区役所1階）、北部道水路台帳閲覧窓口（麻生区役所2階）で販売しています。

国や県、市が行う統計調査は、防災計画の策定、地域の振興、地方交付税の算定、選挙区及び選挙区別定数の決定など、様々な行政施策を立案する際に必要となります。また、統計調査の結果は、民間企業の経営方針・戦略の決定や各種研究事業の基礎データとしても幅広く活用されています。

統計調査の結果は、私たちを取り巻く社会を支える情報基盤として大変重要です。

統計調査の依頼がありましたら、調査の趣旨を御理解いただき、御協力をお願いします。



麻生区基礎データ

項目	データ	単位	調査期日
人口 〈国勢調査・住民基本台帳〉			
世帯数	75,999	世帯	平成29年10月1日
人口	177,238	人	平成29年10月1日
男性	86,160	人	平成29年10月1日
女性	91,078	人	平成29年10月1日
性比（女性=100）	94.6		平成29年10月1日
平均年齢	44.4	歳	平成28年10月1日
15歳未満人口割合	13.4	%	平成28年10月1日
15～64歳人口割合	63.9	%	平成28年10月1日
65歳以上人口割合	22.7	%	平成28年10月1日
外国人住民人口	2,277	人	平成29年3月末日
昼間人口	137,459	人	平成27年10月1日
昼夜間人口比率	78.3		平成27年10月1日
人口動態 〈人口動態調査〉			
出生	1,437	人	平成28年
死亡	1,269	人	平成28年
転入	10,478	人	平成28年
転出	9,635	人	平成28年
事業所（民営） 〈経済センサス基礎調査〉			
事業所数	3,685	事業所	平成26年7月1日
従業者数	43,043	人	平成26年7月1日
農業 〈農林業センサス〉			
販売農家戸数（専業）	69	戸	平成27年2月1日
販売農家戸数（兼業）	83	戸	平成27年2月1日
自給的農家戸数	150	戸	平成27年2月1日
工業 〈工業統計調査〉			
事業所数	66	事業所	平成26年12月31日
従業者数	2,796	人	平成26年12月31日
製造品出荷額等	39,815	百万円	平成26年12月31日

項目	データ	単位	調査期日
商業 〈商業統計調査〉			
卸売業			
事業所数	108	事業所	平成26年7月1日
従業者数	525	人	平成26年7月1日
年間商品販売額	20,768	百万円	平成26年7月1日
小売業			
事業所数	478	事業所	平成26年7月1日
従業者数	6,062	人	平成26年7月1日
年間商品販売額	99,944	百万円	平成26年7月1日
教育・文化 〈学校基本調査〉			
幼稚園			
園数	8	園	平成28年5月1日
在園者数	2,178	人	平成28年5月1日
小学校			
学校数	17	校	平成28年5月1日
児童数	9,909	人	平成28年5月1日
中学校			
学校数	9	校	平成28年5月1日
生徒数	5,025	人	平成28年5月1日
治安・災害 〈川崎市消防局・神奈川県警本部〉			
交通事故発生件数	364	件	平成28年
刑法犯認知件数	639	件	平成28年
火災発生件数	24	件	平成28年



川崎市麻生区役所まちづくり推進部総務課
〒215-8570

川崎市麻生区万福寺1丁目5番1号

電話 044-965-5109

FAX 044-965-5200